

広報ふたば



【表紙写真】 継続する力（双葉郡スポーツ交流大会）



町民の皆さまへ

8月に入り、日差しが一段と強く感じられます。暦の上では、夏も終盤を迎える時期ではありますが、秋の訪れはまだ先のようです。

6月に招集された令和6年第2回双葉町議会定例会において、双葉町農業委員会委員の任命について同意をいただき、7月8日の任命式で、8人の委員の方々に辞令書を交付いたしました。農地の基盤整備や担い手の育成など、農業に関する喫緊の課題解決に向けて委員の皆さんとともに取り組んでまいります。

6月19日、みやぎ生活協同組合と双葉町との「地域見守りの取組みに関する協力協定書」の締結式を行いました。双葉駅西地内に、福祉サービスの拠点となる「福祉交流施設」の整備を進めているところですが、本協定の締結により、個人宅配や共同購入の配達サービス等に併せた地域見守りの取り組みが進むことで、生活環境の改善に大きく寄与するものとして、大変心強く感じております。

7月8日、双葉町消防団第二分団に新たな消防ポンプ自動車を配備しました。町内に居住されている方や働く方の安全・安心

につながると考えています。引き続き、第一分団にも消防ポンプ自動車の配備を進めてまいります。

7月26日からパリオリンピックが始まりました。前回の東京大会は「復興五輪」として被災地の姿や魅力が世界に発信されたことを記憶しています。今回のパリ大会のパドミントン競技には、震災当時中学生だった富岡高校の卒業生がエントリーされています。震災に負けず練習を続け、日本代表としてオリンピックに出場されることは、大変素晴らしい福島の誇りです。暑さに負けない熱い戦いを期待しながら精一杯応援したいと思います。

今月30日で特定復興再生拠点区域の避難指示解除から2年が経過します。この間、駅西住宅の整備や町立診療所の開業等、町の復興の基本となる居住人口の増加につながる施策に取り組んでまいりました。今後もスピード感をもって着実に復興の歩みを進めてまいります。

暑い日が続きます。水分と休養を適度にとり、町民の皆さまにはお身体に気を付けてお過ごしくださいようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

要望活動

6月17日、双葉地方町村会、双葉地方町村議会議員会が合同で、復興庁、経済産業省、環境省、自由民主党東日本大震災復興加速化本部に対し、双葉地方の復興・再生に向けた要望活動を行いました。

伊澤町長は伊藤哲雄町議会議長とともに第2期復興・創生期間終了後も切れ目なく復興を進めることができるよう、十分な復興財源の確保と復興を支えるさまざまな制度の継続を強く要望しました。

7月2日、伊澤町長は、伊藤町議会議長、岩本久人町商工会長とともに経済産業省、中小企業庁に対し、新たな商工会館の整備・建設について、要望活動を行いました。

町のにぎわい創出・商業再開の中心的役割を担う商工会の活動拠点となる商工会館の整備に対する補助制度（商工会等の施設復旧事業）の再開を強く要望しました。



復興庁 土屋品子大臣



経済産業省要望

地域見守りの取組みに関する協定締結

6月19日、双葉町役場においてみやぎ生活協同組合と「地域見守りの取組みに関する協力協定書」締結式が開催され、伊澤町長とみやぎ生活協同組合の小澤義春常務理事が協定書を取り交わしました。

この協定により、みやぎ生協・コープふくしまでは、町内へ配達業務で訪問する際、訪問先で異変を発見した場合は、関係機関への連絡等を行うなど、ひとり暮らしの高齢者など住民を見守る取り組みを行います。

県内の39の自治体でも同様の取り組みを行っており、異変を発見した実績も多くあります。



双葉町消防団第2分団ポンプ車貸与式

7月8日、双葉町役場において双葉町消防団第2分団ポンプ車貸与式を行い、平岩邦弘副町長から渡辺浩美消防団長に貸与証を交付しました。

町では電源立地地域対策交付金施設整備基金を活用し、新たに消防ポンプ自動車（CD-I型）を双葉町消防団第2分団に配備しました。

今回配備された消防ポンプ自動車は、旧車両と比べ資機材を豊富に積載できるようシャッタータイプにするとともに、900ℓの水を積載しており、火災現場で消火栓に接続することなく速やかな消火活動を開始することができるようになりました。

渡辺団長と第2分団の木幡和清分団長は「車両を活用し、地域の安全・安心を守っていききたい」と力強く話しました。



優良町村表彰

6月4日、福島県自治会館において福島県町村会令和6年度定期総会が開催されました。

総会の冒頭に、双葉町のこれまでの復興に対する取り組みやまちづくりが優良であるとして、「優良町村」として表彰されることとなり、伊澤町長は、宮田秀利会長（塙町長）から表彰状を受け取りました。



◆ 賀寿の祝い 満百歳おめでとうございます ◆

7月2日、根本マサさん（長塚二）がめでたく満百歳を迎えられ、7月12日埼玉県加須市の住宅型有料老人ホーム リゾ・ライフにおいて賀寿式が行われました。

桃色の帽子とちゃんちゃんこを身に着けたマサさんは、ご家族と施設の方々に拍手で迎えられました。

初めに、町からの賀寿状と敬老祝い金が平岩邦弘副町長からマサさんに手渡されました。続いて、福島県知事からの賀寿状と記念品及び双葉町老人クラブ連合会からの賀寿状と祝い品がそれぞれ伝達されました。

平岩副町長は「ご長寿は、ご家族の皆さまの献身的な支えがあったからこそと感じます。これからも健康にご留意され、いつまでも若々しいお気持ちを持ち続けてください」と伊澤史朗町長からのお祝いの言葉を代読しました。

続いて伊藤哲雄町議会議長がお祝いの言葉を述べ、ご家族から花束が手渡され、記念撮影が行われました。

マサさんは、自ら「100歳まで頑張る」と病気や体調不良を乗り越え、100歳を迎えられたことをとても喜んでいました。普段から「頭が痛い」など体調に異変があった場合は施設の方に伝え、病院を受診するなど長生きしたい気持ちが強く、3食の食事のほかにご家族の差し入れのプリンなどを美味しく召し上がるそうです。



温かいご支援を ありがとうございます

6月17日、秋田ババの家（日景恵永代表）様より、双葉町の皆さんへと義援金と東日本大震災により福島県から秋田県に避難した子どもの成長の様子を描いたポストカードをご寄付いただきました。秋田ババの家の皆さまは、東日本大震災のチャリティー活動などを行っており、視察のために双葉町を訪れました。



スポーツ推進委員表彰

6月8日、葛尾村村民会館において双葉郡スポーツ推進委員連絡協議会総会が開催されました。

天野錦二さん（三字）と福田一治さん（下長塚）が、多年にわたりスポーツ推進委員を務め、地域の体育振興に貢献した功績に対し、表彰状が授与されました。



～教育長メッセージ～

夢と希望のある「学び」へ

今年の夏も、異常な天気による自然災害や熱中症などの被害のニュースが話題となっておりますが、皆さまの地域の防災対策や健康管理は大丈夫でしょうか。

双葉町の園児、児童、生徒の皆さんも、夏休みに入って10日以上が過ぎました。有意義な家庭生活が送れているでしょうか。体験活動や探究学習など、長期休業だからこそできる学びに対し積極的にトライしてみてください。また、オリンピックパリ大会の各種競技では、アスリート達の実力の結晶の競い合いが、私たちに感動を与えています。

この機会にハイレベルなスポーツの祭典を堪能してみたいはいかがでしょうか。

● 栃木県下都賀地区市町村教育委員会連合会による震災復興視察研修

栃木県南部に位置する小山市・栃木市・下野市・壬生町・野木町の5市町で構成する教育委員連合会の合計25名の皆さまが、7月4日5日の2日間、震災被災地域の現状を見聞きすることで、放射線や原子力、社会的課題への理解を深め、今後の防災教育に役立てたいという目的で双葉町を訪れました。今年の全国町村教育長会において双葉町の被災地報告を聞いた壬生町の田村幸一教育長が、双葉町にスポットをあてた視察研修を企画し、実現したものです。

当日は、常磐道大熊インターから私もバスに同乗し、国道288号線を通って双葉町に入りました。ところどころ説明しながら、帰還困難区域のバリケードや荒れ果てた田畑や住居周りを見ていただくことで震災から13年以上が経過しても、まだ復興が進んでいない陰の部分を見ていただきました。皆さまが口々に手つかずの状態で放置されたことへの驚きと、「認識不足でした」「戻ってから多くの人に、この現状を伝えていきたい」といった感想を述べられました。続いて、いわき市錦町の町立学校仮設校舎において子どもたちの様子や施設・設備を視察していただきました。

最後に全員で集合写真を撮り、お互いに有意義な視察研修であったことを確認しました。



● 令和6年度双葉郡スポーツ交流大会

7月6日、大熊町の学び舎ゆめの森の体育館において開会式を行い、学び舎ゆめの森、富岡町総合体育館、野球場、武道場を会場に各競技が開催されました。震災前からスポーツを通じた交流は、双葉郡において大変盛んに取り組まれてきました。双葉町でも、多くの町民の皆さまが各種競技で技術を磨き実績を上げていました。スポーツ交流を通じた人とのつながりは、より深いものが培われます。復興まちづくり計画においても、このような施設・設備が整備されるよう検討を重ねてまいります。各競技の試合結果の詳細については、広報ふたばやふれあいクラブ広報紙をご覧いただきたいとします。各競技の選手の皆さん、そして応援いただいた家族や友人の方々も大変お疲れ様でした。

双葉町教育委員会教育長 館下 明夫

農業委員紹介

7月8日、双葉町役場において双葉町農業委員会委員任命式・臨時総会が行われました。8人の委員の皆さまは、令和6年第2回双葉町議会定例会において議会の同意を得て、伊澤史朗町長より新たに委員に任命されました。

当日は、平岩邦弘副町長から委員の方々に辞令書が交付されました。任期は令和9年7月7日までの3年間です。

任命式終了後、臨時総会が開催され、会長に澤上 榮委員、会長職務代理者に志賀 睦委員が選出されました。



1番 鶴沼 久江
委員



2番 井戸川 弘幸
委員



3番 大森 成広
委員



4番 山田 和男
委員



5番 木幡 治
委員



6番 林 和男
委員



7番 志賀 睦
会長職務代理者



8番 澤上 榮
会長

ふたば幼稚園だより

ふたば幼稚園での園児の日常の様子をお知らせします。

小学生との交流

休み時間に、小学校から3・4年生のお姉さんたちが遊びに来てくれました。今、幼稚園では「妖怪絵合わせカード」を楽しんでいるので、一緒にやりたくて声をかけていました。いつも先生と勝負しますが、小学生が相手だといつも以上に真剣になり、当たらないとものすごく悔しがっていました。その姿を見た小学生は、順番が来るたびにとても優しいヒントをくれます。ヒントを頼りにカードを当てると「すごいね!」「やったね!」と声をかけてくれました。短い時間ではありましたが、とても心温まる交流の時間でした。



【問い合わせ先】 ふたば幼稚園 ☎ 0246-88-8084

子育てサロン実施中です!

双葉町盆踊り

7月13日、JR双葉駅前広場で「復活の双葉町盆踊り2024」が開催されました。未来双葉会が主催し、昨年に続き2回目となり、飲食などの出店も増え昨年を上回る300人の来場者がありました。

開会式では、未来双葉会の木幡昌也会長のあいさつに続き、来賓の伊澤町長、伊藤哲雄町議会議員、岩本久人町商工会長が祝辞を述べました。

会場の双葉町商工会青年部、婦人部、ペンギンと夢ふたば人による飲食の販売ブースは行列ができ、各団体によるスーパーボールすくいやくじ引きなどのブースには子どもたちが集まりました。

長塚・新山・三字・山田・下羽鳥・下長塚の6地区の芸能保存会が参加し、太鼓や笛、唄による櫓の共演が行われました。下羽鳥えびす会は、震災後初めての参加でした。未来双葉会と夢ふたば人も参加し、20時の終了まで相馬盆唄が途切れることなく続けました。

ちょうちんに灯がともるところから、次第に来場者が増え大きな輪を作って踊りました。



**** 夢ふたば人 盆踊りの開催について ****

日時 8月10日(土) 17時より

場所 県営復興公営住宅勿来酒井団地 イベント広場

内容 盆踊り、各種団体櫓の共演、模擬店出店等
※当日の天候により内容変更の可能性あり

主催 夢ふたば人



【問い合わせ先】 夢ふたば人 事務局 ☎090-8616-3846

長塚一行政区

総会・交流会



次回に生かしていきたいと考えています。

さて、総会ですが東日本大震災及び能登半島地震で亡くなられた方々に黙とうを捧げ、議長に樋渡久仁雄さんを選出し、令和5年度業務報告・収支報告がなされ、その他議案として、総会参加者への交通費の支給や役員への活動協力金について承認可決されました。

業務報告では、区長から区長職務執行状況や消防屯所賠償金や認可地縁団体成立の報告をしました。

交流会は、お忙しいなか伊澤史朗町長と森隆史副町長に出席いただき、伊澤町長からあいさつを兼ね駅西地区の公営住宅整備、町の復興状況等の説明をいただきました。

懇親会は、久しぶりの再会もあり話が尽きず、途中「くじ引き大会」の余興もあり大いに盛り上がり、二次会のカラオケを含め有意義な総会・交流会でした。

次回総会も来年開催いたしますので、長塚一行政区の皆さんの参加をぜひともお待ちしております。

長塚一行政区長 渡辺 雄二

寺松行政区

総会・交流会



6月2日(日)、相馬市松川浦の「ホテル飛天」において、寺松行政区の総会・交流会が26人の参加によって開催されました。総会の初めに震災等で亡くなられた方々に黙とうを捧げ、伊澤史朗町長よりあいさつを兼ねて、町の現在の姿と復興状況について説明をいただきました。

議長に松本孝さんを選出し、事業報告・会計報告・令和6年度の事業計画・予算案・新役員等満場一致で承認されました。

また、日吉神社の修理、補修が終わったことを報告しました。交流会には伊澤町長、平岩邦弘副町長、森隆史副町長も出席され、初めに20年以上区長を務め退任された石田翼さんに花束を贈呈しました。

藤田光成副区長の音頭で乾杯し、久しぶりの再会に話が弾み楽しい夜になりました。翌日はロビーで次回の再会を約束し散会となりました。今回都合が悪く参加できなかった方も、次回ぜひ参加をお願いします。

寺松行政区長 高野 光夫

上羽鳥地区

総会・交流会



総会では、冒頭に物故者への黙とうを捧げ、区長のあいさつ、議事日程に入り、松永正敏さんを議長に選出し、事業経過報告、会計報告、消防屯所の解体、観音堂の改修工事について審議し、原案のとおり可決されました。また、役員の改選も行われ全役員再任となりました。さらに協議事項として営農再開について、議論を交わしたいへん難しい課題であることを再認識しました。

交流会では、来賓として伊澤史朗町長、平岩邦弘副町長、森隆史副町長に出席をいただき、伊澤町長よりあいさつを兼ねて「双葉町の復興状況や今後の取組状況」等について、お話をいただきました。次に、平岩副町長の乾杯のご発声により、交流会が始まると、久しぶりの再会に故郷の昔話や避難先での苦労話・前向きな取り組みなど、それぞれ思いに話が弾み、本当に楽しみにしていた時間だと強く感じました。

二次会は、希望者により場所を変えて行われ、カラオケで皆さん自慢の歌を披露し、なお盛り上がったところでした。

翌朝は、ロビーの待合席で別れを惜しみながら次回の開催を約束して散会となりました。

羽鳥行政区長 林和男

長塚二行政区

総会・交流会



総会に14人、交流会には13人の方々に参加をいただきました。総会に先立ち東日本大震災及びその他災害関連で亡くなられた方々に対し、黙とうを捧げ開会いたしました。

公私共にたいへんお忙しいなか、伊澤史朗町長、平岩邦弘、森隆史副町長にも出席いただきました。区長あいさつ後、議案等審議の前に、伊澤町長からごあいさつを兼ねて「町の復興状況と今後の振興及び課題等」について説明をいただきました。

続いて協議事項に入り、区長を議長に指名し提出議案の審議を行い、事業報告及び会計報告、会計予算及び新役員選出について参加者の承認を得て終了しました。その後、報告事項としてJR常磐線踏切の存続と廃止について町担当者から説明を受けるとともに、白山神社の再建及び整備について担当役員から報告を受けました。

交流懇親会にも、伊澤町長、平岩、森副町長にご出席いただき、永井幸雄さんの乾杯の発声によりスタートし、皆さんの近況や思い出話に時間も忘れて大いに盛り上がりました。その後、二次会に席を移し遅くまで、交流・懇親を深め合い、名残り惜しくも会を閉じました。

翌朝は、朝食後、次回も開催することを約束し、再会を楽しみに、それぞれ帰路につきました。

今回、出席できなかった皆さんも、次回はずいぶん参加いただきますようお願いしたいと思います。

長塚二行政区長 武藤康広

6月8日、いわき市「ホテル塩屋崎」において、羽鳥行政区（上羽鳥地区）の総会・交流会が、各避難先から29人の方々が参加し、盛会に開催されました。総会に先立ち、町農業振興課長より、営農再開・地域計画について説明をいただきました。

細谷行政区

総会・交流会



ほぼ全域が中間貯蔵施設のエリア内にあり長期避難中の細谷行政区住民の総会「細谷の集い・交流会」を、会津若松市東山温泉において開催しました。

議長に稲垣真一さんを出し、全ての議題が滞りなく全会一致で承認されました。

総会には伊澤史朗町長、平岩邦弘副町長、森隆史副町長も出席され、伊澤町長から町復興の現況とさらなる取り組み等について説明がありました。

懇親会では一年ぶりの再会とあって、大いに盛り上がり笑顔が弾ける中、恒例のビンゴゲームに一喜一憂し終始和やかな時間を共有しました。

翌朝はお互いに励まし合い昨夜の余韻を胸に次回の再会を楽しみに散会しました。

細谷行政区長 田中 信一

浜野行政区からのお知らせ

浜野行政区総会、交流会を開催しますのでご参加ください。

◇ 日 時： 9月14日(土)～15日(日)

● 総 会 …… 14時から

● 交流会 …… 18時から

◇ 場 所： いわき湯本温泉 吹の湯
いわき市常磐湯本町吹谷48
☎ 0246-42-2158

◇ 会 費： 10,000円(泊)

交流会(食事)のみ参加 5,000円

◇ 申込締切： 9月10日(火)

【申し込み、問い合わせ先】

高倉 伊助 ☎ 090-3641-8798

菅本 武恒 ☎ 080-5573-8645

お墓参りでのマナーを守りましょう

これからお盆、お彼岸のため、町内へのお墓参りの機会が増えますので、次の点に注意をお願いします。

- ① ろうそくや線香の火をつけたまま帰らないでください。(必ず消火してください!!)
- ② 風の強い日は、ろうそくや線香に火をつけないでください。
- ③ 供物・供花等は、カラスやイノシシなどの野生動物のエサになるため、必ず持ち帰ってください。
- ④ お墓参りで出たごみ(包装紙など)は、必ず持ち帰ってください。

【問い合わせ先】 住民生活課 ☎ 0240-33-0126

昭和56年度 双葉中学校卒業生同級会の開催について

開催日程 9月21日(土)

時 間 18時から

場 所 グランパークホテル パネックスいわき
3階『さくら』
いわき市平字白銀町9-1
☎0246-35-5515

参加費 10,000円 当日納入
※宿泊は各自手配

対象者 昭和41年4月～昭和42年3月生まれで双葉中に在籍していた方です。
ご親族やお問い合わせに対象者がいらっしゃいましたらお伝え下さい。

参加申込 参加される方は①か②で申し込み下さい。

①LINEで右のQRコードを読み取り、氏名、住所、電話番号をお知らせ下さい。

②幹事 渡部へ直接電話で申込み
携帯 090-2841-0979



申込締切 8月31日(土)

幹 事 山本健司、遠藤茂人、羽根田信明
鈴木裕美子、小畑明美、渡部昭洋

双葉町結ぶ会 歓迎会

6月22日、双葉町結ぶ会が、駅西住宅集会所で歓迎会を開催し、帰還・移住などにより新たに会員となった方を含めて約50人が参加しました。

会場の壁には、駅西住宅に住む小学生が作成した「おかえり ようこそ 双葉町へ」の飾りつけが出迎え、お茶で乾杯をした後、昼食を囲みました。参加者全員が自己紹介し、最後にコーラスふたばの石井満征さんの指揮で、「町民の歌」を合唱しました。



乾杯して親睦を深めました



「町民の歌」の歌詞を配布して合唱

令和6年度 個人事業税の課税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所、事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

令和5年分の所得について課税となる方には、令和6年度個人事業税の納税通知書を8月9日(金)に発送しますので、納期限の9月2日(月)までに納付をお願いします(課税額が1万円を超える場合は、8月と11月の2回に分けての納付となります)。

なお、所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発送時期は遅れることがあります。

【問い合わせ先】 福島県相双地方振興局 県税部 課税課 事業税チーム ☎0244-26-1126

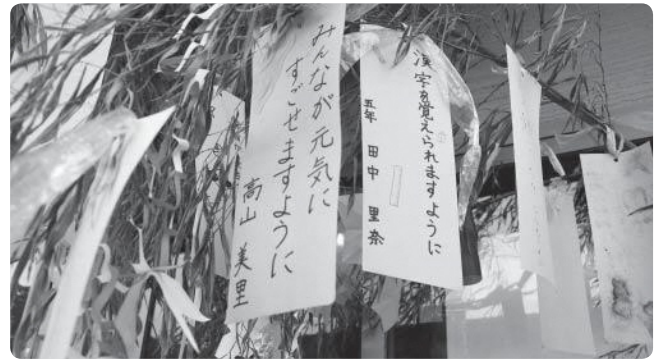
双葉南・北小学校、ふたば幼稚園七夕集会

7月3日、いわき市の町立学校体育館において、双葉南・北小学校とふたば幼稚園合同の七夕集会が開催されました。井戸川校長の七夕の話のあと、集会委員が考案した「星くぐり」などのゲームと、教職員の願い事を当てるクイズが行われました。ゲームには教職員も参加し、にぎやかに盛り上がり、最後に全員で「たなばたさま」の歌を合唱しました。

昇降口には、園児・児童が協力して作った笹飾りとみんなの願い事を書いた短冊が飾られていました。



▲「おりひめ」「ひこぼし」「うし」に分かれたフルーツバスケット☆七夕バージョン



友好都市・友好町との交流

たなだれ

種足小との交流事業

7月4・5日、いわき市海浜自然の家で、町立小学校5・6年生と埼玉県加須市立種足小学校5年生との交流事業が行われました。昼は海でいかだ乗りやボディボードで活動し、夜は暗闇の屋外で行う「ナイトハント」をして楽しく交流しました。昨年は、町立小学校の修学旅行で種足小学校を訪問し、今年は種足小学校の児童がいわき市を訪れました。両校は今後も交流を継続します。



京丹波町子ども交流事業

7月5日、町立学校にて京都府京丹波町子ども交流事業保護者説明会が行われました。8月3日から5日まで、双葉中学校の代表生徒10人が友好町である京丹波町を訪問し、施設見学や京丹波町の中学生・高校生と伝統文化などの体験、交流を行います。

震災前から行われている「子ども交流事業」ですが、双葉町の生徒が京丹波町を訪問するのは震災後初めてです。



令和6年度 双葉郡スポーツ交流大会結果

7月6日、大熊町と富岡町を会場に、令和6年度双葉郡スポーツ交流大会が開催されました。双葉町は、軟式野球と9人制バレーボール、剣道、バスケットボールの4種目に出場し、バレーボールが準優勝、剣道とバスケットボールは第3位という成績を収めました。軟式野球は残念ながら1回戦敗退でした。各会場では、避難先から集まってプレーする皆さんの姿に大きな声援が送られました。

バレーボール…準優勝



剣道…3位(団体)



バスケットボール…3位



軟式野球



競技の詳細は、今月号に同封したふれあいクラブ発行の広報紙をご覧ください。「ふたばのわ(8月15日号)」にも、選手のインタビューとともに当日の様子を掲載します。

第63回 福島県芸術祭開幕式典・開幕行事の開催について

第63回福島県芸術祭開幕式典・開幕行事が富岡町にて開催されます。

福島県芸術祭は県民による文化の公演発表等の促進、県民への芸術鑑賞機会の提供および芸術文化団体等の活動促進を目的として毎年開催している文化行事です。

双葉郡での開幕式典・開幕行事の開催は63回の歴史の中で初めてとなり、相双文化芸術の「力強い復興」を発信いたしますので、ぜひ、各市町村を代表する文化団体の発表をご覧ください。

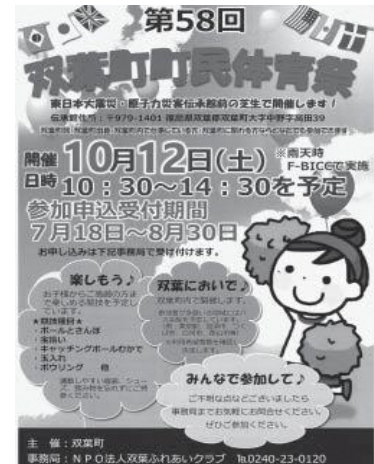
日時 9月1日(日) 11:00～

場所 富岡町文化交流センター「学びの森」



第58回 双葉町町民体育祭の開催について

- **日 付** 10月12日(土)
10時30分から14時30分まで
- **会 場** 東日本大震災・原子力災害伝承館前芝生
(双葉町大字中野字高田39)
- **昼 食** 軽食・豚汁を準備いたします(無料)
会場にキッチンカーも来る予定です
- **持参物** 運動できる服装・シューズ、飲料水をお持ちください。



「ふたばのわ(7月15日号)」に参加申込書を同封しております。

申込期間は7月18日(木)から8月30日(金)までです。

申し込み方法、バスルート、プログラムなどの詳細情報については参加申込書や町公式ホームページをご覧ください。



【問い合わせ先】 NPO 法人双葉ふれあいクラブ

☎ 0240-23-0120 FAX 0240-23-0121 メール asari.takano@fureai-club.or.jp

お知らせ レスキュー 町内から救出した古文書の整理作業をします

双葉町教育委員会では、筑波大学、ふくしま史料ネット、茨城史料ネットとの連携・協力により、町内の家屋等から救出・保全してきた古文書の整理作業を平成27年度から行ってきました。

町民の皆さまも作業への参加・見学が可能です。

興味のある方は、下記の申込先までご連絡ください。



- 日 時** 9月7日(土) 9時30分~16時30分 ※半日参加も可
- 場 所** 双葉町産業交流センター(双葉町大字中野字高田1番地1)
- 作業内容** 古文書のクリーニング、保存容器への古文書の収納、目録データの記述、写真撮影等
- 申込〆切** 8月30日(金)まで
- 申 込 先** 双葉町教育委員会 生涯学習課 ☎ 0240-33-0206

※定員は20人程度となっておりますので、お早めのお申し込みをお願いいたします。

双葉町 新成人チャレンジ事業

“ふるさとを、見よう”プロジェクトのお知らせ

双葉町では、『はたちを祝う会（旧成人式）』を継承する新たな企画として『“ふるさとを、見よう”プロジェクト』を開催します。18歳から20歳の若者に町を訪れてもらい、まち歩きや参加者同士の交流をとおしてふるさと双葉町を感じていただく機会を提供します。

日 時 9月28日（土）・29日（日） **対象者** 2004年4月2日～2007年4月1日生まれの方

内 容 ・町内のまち歩き、企業訪問、伝承館見学、参加者交流会 等
・対象者には招待状を送付しております。申込方法等の詳細についてご確認ください。

その他 参加者には交通費、宿泊費を支給します。

【問い合わせ先】 一般社団法人ふたばプロジェクト（業務受託者） ☎ 0240-23-7637
Email: furusato@futaba-pj.or.jp

令和6年度 双葉地方水道企業団職員採用候補者試験のお知らせ（令和7年4月採用）

1 試験職種及び採用予定人員

試験職種	一般事務	一般事務（社会人経験者）
採用予定人員	1名程度	1名程度

2 受験資格

一般事務：平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者（学歴は問いません）

一般事務（社会人経験者）：昭和57年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者で、民間企業等における職務経験を5年以上（令和6年7月末時点）有する者

3 試験の方法

試験区分	試験職種	一般事務	一般事務（社会人経験者）
第1次試験		教養試験、事務適性検査	職務能力試験、職務適応性検査
第2次試験		第1次試験合格者に対して、小論文及び個別面接による試験を行います	

4 試験の期日、場所

試験区分	試験日	試験場
第1次試験	9月22日（日）	一般事務：双葉地方会館（富岡町） 一般事務（社会人経験者）：福島県自治会館（福島市）
第2次試験	11月中旬予定	双葉地方水道企業団

5 受験手続

申込用紙は、本企業団総務課で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「一般事務試験申込用紙請求」と朱書きのうえ、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角型2号）を必ず同封して本企業団総務課まで送付してください。

6 受付期間 8月16日（金）まで

（ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）

郵便による申込用紙提出の場合は、8月13日（火）までの消印のあるものに限り受け付けます。

【問い合わせ先】 双葉地方水道企業団 総務課 総務係 ☎ 0240-25-5315

令和6年度 内部被ばく検査の実施について

双葉町では令和6年度も内部被ばく検査を以下の総合健（検）診会場で実施いたします。
 飲食などによる内部被ばく（放射性物質の体内への取り込み）の影響を検査することで、健康管理にお役立てください。

※当日受付も可能ですが、1日の検査人数には限りがあります。ご希望に添えない場合がありますので、事前予約をお願いいたします。

1 対象者 双葉町民及び震災当時双葉町民だった方で、検査日時時点で2歳以上の方

2 検査申込 希望の日程をご確認の上、**健康福祉課 0240-33-0131**までご連絡ください。

締め切り：8月2日（金）

3 費用 無 料

4 日程・会場

実施日	会 場	受付時間
9月 3日(火)	ウィル福島（アクティおろしまち） （福島市鎌田字卸町10番の1）	9時30分～ 健診受付終了まで
9月 4日(水)	鹿島農村環境改善センター（万葉ふれあいセンター） （南相馬市鹿島区寺内字迎田22）	
9月20日(金)	勿来市民会館（いわき市錦町上川田21）	
9月21日(土)		
9月26日(木)	いわき新舞子ハイツ（いわき市平下高久南谷地16-4）	
9月27日(金)		
10月23日(水)	双葉町産業交流センター（双葉町大字中野字高田1-1）	
10月29日(火)	白河市中央体育館（白河市北中川原30）	
10月30日(水)	福島県農業総合センター （郡山市日和田町高倉字下中道116）	
10月31日(木)		
・4歳未満のお子様は時間がかかる場合があります。 ・当日、内部被ばく検査のみを受けることも可能です。		

5 令和6年度の常駐検査について

上記検査日での都合が悪い方は、常駐検査も実施しています。
 詳細は双葉町公式ホームページに掲載しています。

方部	検査場所	検査日程 （祝日及び年末年始を除く）						
		日	月	火	水	木	金	土
県北	福島市保健福祉センター（福島市森合町10番1号）							●
県中	郡山市保健所正面入口（郡山市朝日二丁目15-1）						●	
相双	あおぞらこども園駐車場（楡葉町大字北田字中満296-1）			●				
	浪江町役場駐車場（浪江町大字幾世橋字六反田7-2）		●					

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0240-33-0131

令和6年度 双葉町甲状腺検査について

双葉町では、震災当時39歳以下だった方（昭和46年3月10日以降に生まれた方）を対象に、毎年甲状腺検査を実施しています。

甲状腺は、継続的に検査を行い異常の早期発見や経過観察をすることが大切です。

まだ一度も検査を受けたことがない方は、ぜひ受検することをおすすめします。

◆対象者

①震災当時39歳以下で、双葉町に居住されていた方（昭和46年3月10日生～平成23年生）

※現在、双葉町に住民票がなくても対象となります

②被ばくについて不安をお持ちの方で双葉町に住民票のある方、もしくは震災当時双葉町民だった方

◆検査期間 令和7年3月31日まで ◆持ち物 健康保険証、被災証明書 ◆検査費用 無料

◆実施医療機関

項 目	福島県内	福島県外
検査機関	福島県ひらた中央病院 (石川郡平田村上蓬田字大隅30)	全国の実施医療機関 (町公式ホームページに、医療機関一覧を掲載しています)
予約方法	双葉町健康福祉課へ電話	医療機関へ電話
検査内容	①超音波検査 ②血液検査(小学生以上) ③尿検査(18歳未満) ④ホールボディカウンタによる内部被ばく検査	超音波検査
検査実施日	①曜日：月曜日、水曜日 ②時間：14時15分、15時 【診察】検査から1カ月後以降の第2・4木曜日の11時 または14時	検査日や対象年齢等、医療機関によって異なります。各病院にお問い合わせください。
備 考	保険診療の方は、ひらた中央病院へ直接予約をしてください。	

◆その他 震災当時18歳以下だった方は、福島県立医科大学が実施する県民健康調査の甲状腺検査も受検できます。

詳細は、町公式ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0240-33-0131

8月は食品衛生月間です。夏は食中毒にご用心！

毎年8月は食品衛生月間です。食中毒は毎日食べている家庭の食事でも発生します。食中毒予防の3原則を実行し、夏を元気に乗り切りましょう。

また、1年を通してアニサキス(寄生虫)による食中毒が多発しています。お刺身を食べるときは、アニサキスがないか確認しながら食べましょう。

食中毒予防の3原則

- ・菌をつけない：こまめな手洗い。器具を清潔に保つ。
- ・菌を増やさない：低温保存。調理したらすぐに食べる。
- ・菌をやっつける：中心部まで十分に加熱する。



【問い合わせ先】 福島県相双保健所 食品衛生チーム ☎0244-26-1358

長崎大学・放射線健康相談窓口便り

長崎大学では、健康福祉課内にスタッフが駐在し、放射線被ばくと健康についての相談窓口を担当しています。『広報ふたば』を通じ、放射線と健康に関する情報を発信しています。

走行サーベイによる旧特定復興再生拠点区域の空間線量率の測定

現在長崎大学では、2022年8月に避難指示が解除された旧特定復興再生拠点区域内の放射線量を調査することを目的に、走行サーベイによる調査を実施しています。これは、自動車内に線量計を搭載し、速度やルートを決めながら道路を走行することで、環境の放射線量率を測定するものです（写真1）。これにより、地図上に走行ルートの測定結果が反映されます（図1）。

2023年7月に実施した測定では、全測定地点の91%が1年間あたりの被ばく線量が1ミリシーベルト（mSv）以下でした（表1）。平均値は1時間あたり0.11マイクロシーベルト（μSv/h）、最大値は0.75μSv/h、最小値は0.12μSv/hでした。今後も双葉町の住民の皆さまが安心して帰還・生活できるよう、このような調査を継続し、結果を報告してまいります。

放射線と健康に関する疑問や質問がありましたら、長崎大学・復興推進拠点のスタッフに、お気軽にお問い合わせください。



写真1. 走行サーベイシステム（ラジプロ）



図1. 2023年7月に実施した測定結果

< 0.19	0.19-0.38	0.38-0.95	> 0.95	μSv/h
< 1	1-2	2-5	> 5	mSv/y ^{※2}
91.07 ^{※1}	7.56	1.43	0	%

表1. 双葉町の空間線量率割合
（測定地点：1399地点）

※1 青色（0.10μSv/h以下）の地点を含む（図1参照）

※2 年間の空間線量率（mSv/y）算出方法：1日のうち屋外に8時間、屋内（遮へい効果（0.4倍）のある木造家屋）に16時間滞在するという生活パターンを仮定して算出します。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎ 0240-33-0131

『ふたばワールド2024 in ひろの』の開催について

双葉地方の皆さまの交流機会を創出するイベントとして、
以下日程でふたばワールドの開催を予定しております。

日時 9月14日（土） 10:00～15:00

会場 ニッ沼総合公園（広野町大字下北迫字大谷地原 65-3）

無料ツアーバスの申込チラシを同封しておりますので、詳細についてはチラシをご参照ください。

【問い合わせ先】 福島テレビ（ふたばワールド事務局） ☎ 022-796-3394

双葉町社会福祉協議会

～ 8月 健康運動教室・サロンのお知らせ ～

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。参加をご希望の方は、事前申し込みが必要となりますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

● 健康運動教室

会 場	開催日	時 間	問い合わせ・申込先
南東北総合卸センター 2 階第 6 会議室 (郡山市喜久田町卸 1 丁目 1-1)	①毎週水曜日 ②毎週木曜日 のどちらか ※ 8/14、15 を除く	13:30 ～ 15:00	郡山事務所 ☎ 024-973-5291
福島市老人福祉センター 1 階多目的室 (福島市仁井田字ハツ割川原 3)	8 月 6 日(火)		
双葉町役場南相馬連絡所 2 階会議室 (南相馬市原町区青葉町 2-62-2)	毎週水曜日 ※ 8/21 を除く		南相馬出張所 ☎ 080-5730-1166

● 社協サロン

会 場	開催日	時 間	問い合わせ・申込先
双葉町産業交流センター大会議室 (双葉町大字中野字高田 1-1)	8 月 21 日(水)	10:30 ～ 12:00	双葉町地域包括支援センター ☎ 0246-84-6729

町民の皆さまへ



原子力損害賠償・廃炉等支援機構

無料 個別 弁護士相談会のご案内

※ 荒天等により変更・中止となる場合があります。

双葉町役場 いわき支所 1 階 中会議室 (いわき市東田町二丁目 19-4)

8 月 23 日(金) 11:00 ～ 16:30 [休憩時間 12:00 ～ 12:30]

双葉町役場 1 階 大会議室 1 (双葉町大字長塚字町西 73-4)

8 月 30 日(金) 11:00 ～ 16:30 [休憩時間 12:00 ～ 12:30]

原子力事故の損害賠償で困ったとき、
どこに相談したらいいの？

追加賠償の請求書ってどう書くの？
提出書類もよく分からないわ？



弁護士が原子力損害賠償全般のご相談に対応します。

追加賠償の請求書作成もお手伝いします。

□ 無料個別相談は 1 回 1 時間以内、**事前予約**をお願いします。

予約専用
ダイヤル



0120-330-540

予約受付時間
月～土 9:30 ～ 17:00
(祝休日を除く)

令和6年度県民健康調査「健康診査」に関するお知らせ

福島県は、県民健康調査「健康診査」を福島県立医科大学に委託し実施しています。

今年度も、双葉町が「集団健診方式」にて実施する「特定健康診査」と「後期高齢者健康診査」の健診項目に、県民健康調査の検査項目を上乗せして実施します。

これを受診した場合、令和6年度県民健康調査「健康診査」は受診したことになります。

詳しくは、対象の方へお送りしている「令和6年度 県民健康調査『健康診査に関するお知らせ』」をご覧ください。

なお、健診の結果は、震災後の健康状態の把握及び今後の健康増進のための取り組みや支援策等、将来にわたりその推移を確認し、皆さまの健康を見守るために活用いたします。データ利用に承諾いただける場合は「承諾書」への記入にご協力をお願いいたします。

【県民健康調査「健康診査」や「承諾書」に関する問い合わせ先】

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター ☎024-549-5130（平日 9:00～17:00）

令和6年度「県民健康調査」県内小児健康診査のご案内

県内の医療機関で15歳以下の方を対象とした県内小児健康診査を12月まで実施予定です（受診期間は、感染症等の状況により変更となる場合もありますので、ご了承ください）。

なお、対象の方には受診のご案内を6月下旬に発送しています。学校等の健診では通常行われない項目の検査も実施でき、お子さまの健康状態を把握する貴重な機会ですので、受診についてぜひご検討ください。

案内を紛失された場合には、問い合わせ先までご連絡ください。

対 象 者	平成23年時に避難区域に指定された市町村民のうち、平成21年4月2日～令和6年4月1日までに生まれた方（0歳～中学校3年生まで）。 ○県外にお住まいの方には県外健診のご案内を別にお送りしています。 福島県内・県外、いずれかでの受診が可能です。 ※県外健診は、案内送付時期や健診実施期間が県内健診とは異なりますのでご注意ください。
検 査 方 法	県内協力医療機関での健診となります。詳しくは案内をご覧ください。 11月・12月は医療機関の混雑が予想されますので、早めの受診をお勧めします。
費 用	無料
※注意事項	受診する際は次の項目に気を付けてください。 ・受診する前に体温測定をしましょう。 ・体調不良や発熱などの風邪症状がある場合は受診を控えましょう。 ・マスクの着用を推奨します。

【問い合わせ先】 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター ☎024-549-5130（平日 9:00～17:00）

いわき公証役場公証人の異動について

7月1日をもって、いわき公証役場公証人に異動がありました。

退任 公証人 小沼 邦彦

任命 公証人 齊藤 照彦

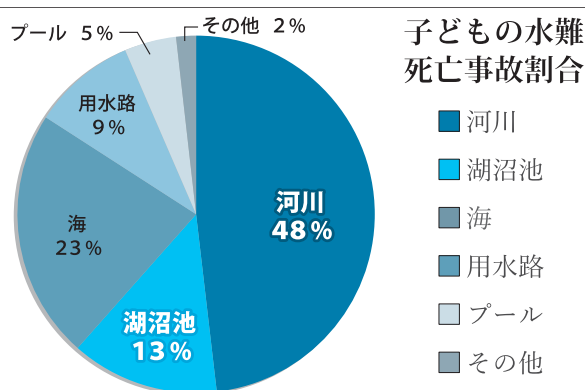
【問い合わせ先】

いわき公証役場 ☎970-8026 いわき市平字菱川町1-3 いわき市社会福祉センター4階
☎0246-23-4066

消防署からのお知らせ

子どもの水難事故は河川が最も多い！

子どもの水難死亡事故の約6割は河川・湖沼池で亡くなっており、海で亡くなった人数の**2倍以上**です。河川で川遊びする際は、子どもの水難事故に十分注意が必要です。



そこで、「水難事故」から命を守るポイントを確認しましょう。

- ① ライフジャケットを身につける。
- ② 子どもから目を離さない、子どもだけで遊びに行かない。
- ③ 天気や上流の状態を調べる。(急な増水に要注意)
- ④ 深い場所や流れが速い場所がないか確認する。
- ⑤ すぐに119番通報をする。



火事と救急は119番 <消防署連絡先>

・浪江消防署 ☎0240-34-4111
・葛尾出張所 ☎0240-29-2119



厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」

福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ



実践型Word・Excelパソコン講座

仕事で使えるパソコン技術を学び、早期就職を目指しませんか？！

ワード・エクセルの基本操作はもちろん、ケーススタディワークブックを使用してビジネスの現場が求める実践的なスキルを短期間で習得。就職に向けた応募書類作成の時間もあり。学習に使ったデータは、持ち帰って活用できます！パソコン操作に自信を持って、就職活動に生かしましょう！

●日 時… 8月29日(木)～9月11日(水) 9:20～16:00 10日間(平日のみ)

●締 切… 8月20日(火) ●場 所… 広野町公民館 ●定 員… 20名

※受講料・テキスト代無料

※申込締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、選考結果は電話にてご連絡します。

※雇用保険受給者へ参加証明書を発行します。



高校生と保護者のみなさまへ「高校生就職応援ナビ」

公式LINE友だち募集中！

最新情報を見てみよう!! 登録はこちらから➡

◆「福島で働きたい」高校生必見！

就職の準備に役立つ情報をお届けします！

魅力的な企業の情報が満載！

掲載企業を拡大中！

■「高校生就職応援ナビ」で何がわかるの？

・どんな企業なのか

・どんな仕事なのか

・職場の雰囲気、先輩社員の声など



【問い合わせ先】 ホームページ [働きたいネット](#) で検索

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口(福島市中町4番20号 エスケー中町ビル202号)

☎024-524-2121 FAX 024-524-2125



環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ

除染・解体工事について

● 特定帰還居住区域の被災家屋等の解体申請について

環境省では、双葉町の特定帰還居住区域（鴻草、渋川、長塚、寺沢、松倉、上羽鳥、下羽鳥、目迫、水沢、前田、新山、細谷、山田、松迫、石熊の各一部※）の建物の解体の申請を受付けています。解体を希望する場合は、下記の解体申請の受付窓口にご相談ください。

※所有建物の住所が区域範囲内か確認したい方は下記の受付窓口までお問い合わせください。

※環境省が除染した家屋等は環境省による解体の対象にはなりません。解体の意向がある場合は、解体前に除染工事を行わないでください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請は2023年8月31日をもって締め切りました。

【解体申請受付窓口】 高島テクノロジーセンター（2024年度環境省業務受託業者）

<場 所> いわき市東田町2丁目19-3 トークビル1-A号棟（双葉町いわき支所の隣）
 <受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び年末年始を除く）
 <連絡先> ☎ 0120-773-275（フリーダイヤル）

片付けごみについて

● 特定帰還居住区域の片付けごみの個別回収について

双葉町における家屋について、家屋の片付けによって生じた片付けごみの個別回収を行っております。

【片付けごみ回収申込先】 双葉町片付けごみサポートセンター

<受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:00（祝日及び年末年始を除く）
 （※FAXによる受付は24時間行っております。）

<連絡先> 株式会社 丸東（2024年度環境省業務受託業者）
 ☎ 0120-115-261（フリーダイヤル） FAX: 0120-115-271

※事業系廃棄物及びすでに避難指示解除された地域の片付けについては、片付けごみサポートセンターでは受け付けておりません。

中間貯蔵施設について

◇ 中間貯蔵施設見学会について

▶ 中間貯蔵工事情報センターでは、工事の進捗を紹介するため、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。

8月は、23日（金）、24日（土）を予定しています。

見学のお申し込み・お問い合わせは、中間貯蔵工事情報センター（☎ 0240-25-8377）までお願いします。（URL）https://www.jesconet.co.jp/interim_infocenter/index.html



◇ 輸送について

中間貯蔵施設双葉工区への搬入状況は下記のとおりです。

2024年度は、これまでのところ双葉工区への除去土壌等の搬入は実施していません。

（2015年から2023年度末までの累計は3,923,266m³）※6月30日現在

▶ 8月10日（土）～8月18日（日）までの期間は、輸送を休止いたします。

◇ 放射線モニタリングについて

▶ 空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。

▶ 中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）のHPで公表しております。（URL）<https://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html>



【問い合わせ先】 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課 ☎ 024-563-1293

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間の実施について

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、本年8月21日から27日までの7日間、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰などこどもの抱える人権問題について、電話及びLINEによる人権相談を実施します。相談は人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。期間中は、平日の夜間、土日も相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

期 間 8月21日(水)から27日(火)までの7日間

時 間 8時30分から19時まで
ただし、8月24日(土)・25日(日)は10時から17時まで

電話番号 0120-007-110 (フリーダイヤル)

SNS LINE 公式アカウント名 「法務局 LINE じんけん相談」 検索ID: @linejinkensoudan

【問い合わせ先】 福島地方法務局 人権擁護課 ☎ 024-534-1994

人のうごき6月分 敬称略

お誕生おめでとうございます

氏 名	生年月日	保護者	行政区
城下 怜仁	6月5日	長令・舞	鴻 草

お悔み申し上げます

氏 名	年 齢	死亡日	行政区
佐々木幸太郎	85	5月30日	石 熊
鈴木 リツ	86	6月5日	三 字
菅野 國勝	86	6月16日	下 条

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、死亡の方の名前を掲載しています。

なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご連絡ください。

秘書広報課 ☎ 0240-33-0125

双葉町民の避難状況 (令和6年7月1日現在)

- ・福島県内に避難されている方 3,808人
- ・福島県外に避難されている方 2,678人



双葉の風だより

全国に避難されている皆さんから寄せられた
お便りの一部をご紹介します

【文芸】

川柳・逝きし亡息子に 携帯電話 繋ぎたい
短歌・迎い火を 焚いて待ってる 盆座敷
ご先祖亡夫亡息子 さあさお入り
・盆来ても 猛暑続きで 孫子来ず
・一人ぼつんと 盆様送る
・梅雨明け 三日三晩の 梅を干す
きりつと漬けて 朝茶の旨さ
・紫陽花は 丸い顔して 大きい
近づきみれば 小さき花ばな

今泉 禮子(長塚二)

避難先を移動された方へ

避難先を移動された方は「避難住民届」を提出してください。

※移動先の届出がないと、町からの広報紙、各種通知などの郵便物が届かなくなりますのでご注意ください。

【問い合わせ先】 戸籍税務課 ☎ 0240-33-0132

ネットでも
買える!



サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ同時発売

この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。

7月8日 発売! 発売期間 7/8日~8/8日
抽せん日 8/23日

宝くじ公式サイト

公益財団法人福島県市町村振興協会 各1枚 300円

編集後記

7月6日、東日本大震災・原子力災害伝承館の来館者が30万人を超えました。見込みよりも早く、背景には個人や海外からの旅行者が想定していたよりも多いことがあげられるそうです。当日、30万人目の来館者に双葉ダルマや町内進出企業の製品など、町の特産品等を贈るセレモニーがありました。

2回目の開催となった「双葉町盆踊り」には町内・町外から多くの方が来場し、輪になって踊りました。双葉町に観光で来られる方には、被災地や復興のみならず、震災前から継続して実施してきた行事や伝統に触れてもらえると嬉しいと感じました。



今月のベストスマイル



双葉郡スポーツ交流大会で、試合終了後に選手と応援に来たご家族の笑顔です。



連絡先

- **双葉町役場 本庁舎**
〒979-1495
福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地4
☎ 0240-33-2111
FAX 0240-33-2115
✉ futaba@town.futaba.fukushima.jp
- **いわき支所**
〒974-8212
福島県いわき市東田町二丁目19-4
☎ 0246-84-5200
FAX 0246-84-5212
✉ iwaki@town.futaba.fukushima.jp
- **郡山支所**
〒963-8024
福島県郡山市朝日一丁目20番2号
☎ 024-973-8090
FAX 024-933-5120
✉ fukushima@town.futaba.fukushima.jp
- **埼玉支所**
〒347-0105
埼玉県加須市騎西36番地1 加須市騎西総合支所2階
☎ 0480-53-7780
FAX 0480-53-7266
✉ saitama@town.futaba.fukushima.jp
- **南相馬連絡所** (午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分)
〒975-0039
福島県南相馬市原町区青葉町2-62-2
☎ 0244-32-1275
FAX 0244-32-1277
- **つくば連絡所** (月・火・水 午前9時～午後5時)
〒305-0044
茨城県つくば市並木3丁目1 551棟
☎/FAX 029-854-7511

○ **双葉町公式ホームページ**
<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/>

○ **双葉町産業交流センター
公式ホームページ**
<https://www.f-bicc.jp/>

○ **双葉町公式YouTubeチャンネル**
<https://www.youtube.com/user/futabakoho>

○ **双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」**
<https://futabanowa.wordpress.com/>

